

モリナガ FASPEK 牛乳ウエスタンブロットキット（ β -ラクトグロブリン）

■ バリデーション試験結果

試料

ジュース、ゼリー、おしるこ、トマトソース、コンソメスープ

各試料に牛乳一次標準品粉末をタンパク質濃度が $0\mu\text{g/g}$ 又は $10\mu\text{g/g}$ となるように添加した。

参加機関（8 機関）

カゴメ株式会社

神奈川県衛生研究所

川崎市衛生研究所

埼玉県衛生研究所

千葉県衛生研究所

社団法人日本食品衛生協会 食品衛生研究所

株式会社ハウス食品分析テクノサービス

株式会社ファスマック

(50 音順)

手順

測定マニュアル、報告様式に関する文書、試料（10 種類）、キット、その他必要試薬をそれぞれの参加機関に送付した。参加機関は各試料毎に 2 回の抽出・測定を行い、得られた結果を株式会社森永生科学研究所へ返送した。

バリデーション結果

下表に、本キットのバリデーションから得られた結果を示す。牛乳濃度 $0\mu\text{g/g}$ のブランク試料では全ての試料で陰性であり、 $10\mu\text{g/g}$ の牛乳を含む試料では全ての試料で陽性となった。以上より、ブランク試料の陰性率、 $10\mu\text{g/g}$ 添加試料における陽性率は 90%以上であり、通知（「アレルギー物質を含む食品の検査法について」平成 22 年 9 月 10 日付消食表第 286 号消費者庁次長通知）の基準を満たしている。

表 モリナガ FASPEK 牛乳ウエスタンブロットキット（ β -ラクトグロブリン） バリデーション結果

試料	陽性率	
	添加牛乳濃度 ($0\mu\text{g/g}$)	添加牛乳濃度 ($10\mu\text{g/g}$)
ジュース	0/16	16/16
ゼリー	0/16	16/16
おしるこ	0/16	16/16
トマトソース	0/16	16/16
コンソメスープ	0/16	16/16